

## スマートシティの取り組みにおける海外都市との連携について

本市のスマートシティの取り組みにおける海外都市との連携の一環として、平成 22 年からスマートシティ分野において意見交換を進めてきたスペイン・バルセロナ市と、より強い協力関係を構築するため、スマートシティ協力に関する覚書を締結します。

### 1 経緯

#### ・平成 23 年 12 月

本市がスマートシティエキスポ国際会議（開催地：バルセロナ）に参加し、ワールドスマートシティアワード都市部門賞を受賞。両市のスマートシティ分野での覚書の締結について検討を開始。

#### ・平成 24 年 7 月

都市開発のあり方を議論するワークショップ（開催地：バルセロナ）に本市職員が参加。

#### ・平成 24 年 11 月

バルセロナ市とスペイン大使館の代表が、本市副市長に面会。

バルセロナ市において、温暖化対策統括本部長とバルセロナ市副市長が、覚書内容を協議。

### 2 バルセロナ市とのスマートシティ協力に関する覚書（概要）

- 協力内容：スマートシティの発展に向けた相互協力のため、下記について連携して取り組む

- ① エネルギーマネジメント、ICT の活用によるオープンデータの推進、ごみ処理、シティプロモーションなどに関する情報交換
- ② 諸団体・企業による調査団の派遣及び受入に係わる支援
- ③ 情報共有のための市職員による相互視察

- 締結日：平成 25 年 3 月 25 日（予定）

- 締結期間：締結から 2 年間（平成 27 年 3 月までを予定）

- 締結者：両市副市長

#### 【参考】

##### ※ スペイン・バルセロナ市

- ・面積：101.4 km<sup>2</sup> 人口：約 162 万人（スペイン第 2 位・カタルーニャ州の州都）。国内総生産（GDP）の約 19% を産み出す地域。
- ・欧州ではじめて建物の新築、改築時に温水需要の一定割合を太陽熱により供給することを義務付ける制度「ソーラー・オブリゲーション」を実施。また、コミュニティサイクルや再生可能エネルギーの導入にも積極的に取り組む。

##### ※ スマートシティエキスポ国際会議

スペイン・バルセロナにて毎年開催される国際会議。平成 24 年は世界 41 カ国から 319 人が登壇し、持続可能な社会の構築に向けて議論や情報交換が行われた。

##### ※ オープンデータ

自治体が保有する統計や地理情報をはじめ、膨大な公共データをインターネット上で公開し、ビジネスや研究等に広く活用してもらう取り組み。

